



## 学生の視点で大学のリアルな姿を伝える

# Web マガジン「きじキジ」

—大学や江古田の新たな魅力を掘り起こす！—



武蔵大学(東京都練馬区/学長 山崎哲哉)は、2013年より受験生や在学生を対象としたWeb マガジン「きじキジ」を公開しています。このWeb マガジンは、武蔵大生によって構成された編集部が企画・編集をし、大学生活やキャンパスのある江古田にまつわるさまざまな情報を、形式にとらわれない自由なスタイルで発信。学生ならではの視点や、ユニークな発想と行動力でコンテンツが作られているのが特徴です。

Web マガジン「きじキジ」の編集部員は現在、1~3年17名の構成。この活動は、武蔵大学が建学の理念と目標で掲げている「実践」を体現するものといえます。大学広報活動の一環という側面もあり、同大の教員や広報室が活動をバックアップしていますが、企画・編集・取材は学生編集部が自主性と責任をもって進めています。

「きじ」(雉)は、武蔵大学のロゴのモチーフになっていて、同大の前身である旧制武蔵高等学校時代からのシンボル。「きじキジ」のネーミングは、編集部員が提案した「雉」と「記事」をかけたこのネーミングが採用されました。

### ◆Web マガジン「きじキジ」Pick up!

Web マガジンのコンテンツは、「特集」「イベント」「勉強」「ライフ」「進路」「恋愛」「グルメ」「ブログ」「その他」の9つのカテゴリに分けられています。

中でも「特集」の「学生&卒業生インタビュー」は、現在、第13弾まで掲載。さまざまな分野で活躍している卒業生をはじめ、同大出身の教員も取材しているため、大学の学びが現在の研究にどうつながっているかなどを知ることができます。

また、「ライフ」では、在学生も知りたい他学科のことや部活・サークルのこと、一人暮らしやアルバイトに関する記事が満載で、受験生もキャンパスライフがイメージしやすい内容となっています。

さらに気になるのが「恋愛」のシリーズ“妄想デート”。例えば、武蔵大学周辺でデートをするのだったら、こんなお店やイベント!というのを妄想を膨らませながら紹介しています。

今の注目記事は、「進路」のシリーズ“武蔵のインターンシップ事情”初の試みとして、武蔵大生のインターンシップに関する記事を毎日連載し、現在までに計5本を掲載しています。

### ▼Web マガジン「きじキジ」

<http://webmag.musashi.ac.jp/>



コンテンツが盛りだくさんのWeb マガジン「きじキジ」

### ■武蔵大学 【アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分】 ~都心に近く 緑豊かなワンキャンパス~

東武鉄道や東京地下鉄(現東京メトロ)など多くの鉄道事業に携わり、政財界で活躍した根津嘉一郎(初代、1860~1940)が、1922(大正11)年に“武蔵大学”の前身である旧制七年制武蔵高等学校を創設。その後の学制改革により、1949(昭和24)年4月武蔵大学(経済学部経済学科)開設。現在は、経済学部(経済学科/経営学科/金融学科)、人文学部(英語英米文化学科/ヨーロッパ文化学科/日本・東アジア文化学科)、社会学部(社会学科/メディア社会学科)の3学部8学科からなる文系総合大学。学長 山崎哲哉

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室 担当: やまの しもかわ 山野・下川

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1 TEL03-5984-3813 FAX03-5984-3727

E-mail: [pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp](mailto:pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp)